

安全・適正委員会からのお知らせ No.81

就業中の虫刺されに注意！

気温が上がると害虫やさまざまな虫が発生しやすくなります。例年夏から秋にかけて、屋外でお仕事をしている方が蜂に刺される事故が県下で立て続けに起こっています。蜂刺されは最悪の場合、死につながりかねません。秋はスズメバチの活動が活発になるため、特に注意が必要です。名古屋市シルバーでは、蜂のほか、就業場所に毛虫がいることに気づかず刺されてしまったという事故が起こっています。

スズメバチから身を守るために

特に攻撃的になるのは8月～10月

秋口は繁殖の時期でもあるため、非常に狂暴になっています。巣に近づくだけでも攻撃される危険性があります。

就業前に巣がないか必ず確認

この時期のスズメバチの巣は、ほぼ球形で縞模様ができるのが特徴です。軒下や樹上、生垣の中など、さまざまな場所に巣が作られます。

就業中にスズメバチの巣を発見したらただちに就業を中止し、発注者と相談して専門の業者等に駆除してもらうようにしましょう。

もしも刺されてしまったら

すぐにその場を離れ、傷口をよく洗い流すなどの応急処置をして、病院へ行きましょう。症状がひどく自力で通院できない場合は周囲の人に救急車を呼んでもらって下さい。

※ アシナガバチはスズメバチに比べると攻撃性は強くありませんが、巣に刺激を与えると攻撃してくることがありますので、就業前の確認が大切です。



暑い日が続いた今年の夏もまもなく終わりますが、まだ油断はできません。引き続き「熱中症」に気をつけてお過ごしください。

名古屋市シルバー人材センター 安全標語

仕事終え 家に着くまで 気を抜かず

転倒事故多発 ～転倒しないためには？～

暑さが続いています、熱中症予防で外に出る機会を減らしている方も多くと存じます。自然と運動量も落ち、体力、筋力も低下している可能性があります。

転倒を防ぐ効果的な歩き方

腕を後ろに振る

視線は歩く方向に

お腹に力を入れて猫背にならないように

歩幅は広めに

かかとから着地

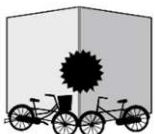
13

これから過ごしやすい秋を迎え、外に出る機会も多くなるかと存じます。心持ちは変わりませんが、体力、筋力は低下しており、また高齢になると、注意力の低下、服用薬が原因で転倒しやすくなるとも言われています。高齢期の転倒は、若い頃と比べて、骨折や入院といった思わぬ大けがにつながる可能性があります。

名古屋市シルバー人材センターでは、令和6年4月～7月末の間に13件の傷害事故が起こっています。そのうち10件が「転倒事故」で、3名の方が骨折しています。

歩き方を改善するだけで、転倒する危険は低下します。上の絵を参考に、自身の歩き方を見直してみてはいかがでしょうか。

転倒予防には歩き方から。ぜひ試してみてください。



入っていますか？ 自転車損害賠償保険



あなたが加害者になる可能性があります。万が一事故を起こしてしまい、賠償額が高額となっても、保険に入っていれば負担が軽減されます。名古屋市では自転車損害賠償等への加入が義務づけられています。

<https://www.city.nagoya.jp/sportsshimin/page/0000091461.html>

※自転車での事故は、警察への届出が必要です。

